

令和5年度 富士見市立針ヶ谷小学校 グランドデザイン

日本国憲法 教育基本法 学校教育法
学習指導要領 等

埼玉県の方針：埼玉教育の振興に関する大綱 埼玉県教育振興基本計画 埼玉県教育行政重点施策 等
富士見市の方針：富士見市教育大綱 富士見市教育振興基本計画 富士見市教育行政方針 等

児童や家庭・地域の実態
保護者や地域住民の願い 教師の願い



学校教育目標 「かしこく 仲良く たくましく」
自分で考える子(知) 助け合う子(徳) じょうぶな子(体)

「一人一人の子供が主語」の学校 ～子供が学びあう・育ちあう・高めあう学校～

こんな学校を創ります

- 一人一人の子供が主語の学校
- 学ぶワクワク感とできた感、安心感がある学校
- 健康・安全に努める学校
- 子供・保護者・地域・教職員が共につくる学校
- 教職員が安心して本務に力を注げ、協働できる学校

こんな子供を創ります

- 自分で考える子
→ 自ら学習に向かい、自分に合った方法を選択しながら、学びをデザインできる子
- 助け合う子
→ 多様な集団の中で、他者のよさを理解・尊重し、協働できる子
- じょうぶな子
→ 心も体もじょうぶで、やり抜く力のある子

こんな教師を目指します

- 一人一人の子供のよさや可能性を見出す教師
- 主体的な学びを支援する伴走者としての役割を果たす教師
- 学校をつくる組織の一人として協働できる教師
- 自身も学び続ける教師
- 保護者や地域に信頼される教師

今年度の重点

1 令和の日本型学校教育 針ヶ谷小 Ver. の推進

- 自ら学習に向かい、自分に合った方法を選択しながら、学びをデザインできる子の育成
- 個別最適な学びと協働的な学びの日常化
- 「GIGA スクール構想に係る富士見市教育ビジョン」のもと、STEM教育の推進、ICT機器の文房具化による学びの質の向上
- 子供の主体的な学びを支援する伴走者としての教師への転換

2 学校・家庭・地域が共にある 学校づくりの推進

- 学校・家庭・地域が当事者意識をもって学校づくりに参画
- カリキュラムマネジメントの視点による、地域の教育力や資源の活用
- OPTA、学校運営支援者協議会との連携

3 働き方改革の推進 ～子供と笑顔で向き合うために～

- 働き方改革へのマインドセット、学校の本質を捉えた業務・行事の精選
- プロジェクト型の組織体制の構築
- 集金業務を口座振替にし、電子化による仕事の効率化と事故防止